

令和 8 年第 8 回定例教育委員会会議録

日 時 令和 8 年 8 月 19 日（水） 9 : 30 ~
場 所 中井町農村環境改善センター 2 階 研修室
出席者 加藤教育長、渡邊教育長職務代理者、小澤委員、澁谷委員、早野委員、
天野生涯学習課長、藤澤主幹兼生涯学習班長、小玉学校教育班長
傍聴人 なし

1 開会宣言 加藤教育長

2 令和 8 年第 7 回定例会会議録の確認について 小澤委員が、第 7 回定例会会議録に署名する。

3 教育事務の執行状況について（報告） 加藤教育長より令和 8 年 7 月後期及び 8 月前期の教育事務の執行状況について報告する。 （概要） ○主な事務内容 地域のお仕事ガイドブック DX 寄贈及び感謝状贈呈式、青少年のつどい、足柄上地区教育長会、サマースクール（7/29～31）、生涯学習施設検討委員会、水泳競技全国大会出場に伴う中井中 3 学年生徒表敬訪問、地域学習会

小玉学校教育班長が教育委員会のうごきについて報告する。

藤澤主幹兼生涯学習班長が井ノ口公民館のうごきについて報告する。

（早野委員）
教育委員会のうごきの結果で生涯学習施設等検討委員会があるが、途中経過を教えてください。

（天野生涯学習課長）
第 1 回、第 2 回はこれまでの進め方、施設の必要性について委員の皆さんと共通認識を図り、7 月 29 日の第 3 回では実現可能な生涯学習施設のあり方について、一度検討が止まったというところから、再始動する場合の実施方法について 3 パターン提示してどのような方向性が考えられるのかを示した。委員の中でも様々な意見があるが、3 回目としては実現可能な方策としてどのようなものがあるかを示し議論していただいた。前に向けて進めていくためにも 8 月 7 日に 4 回目を行う予定であったが、引き続き検討していくには調整が必要であったため、8 月は延期させていただいた。

（渡邊教育長職務代理者）
生涯学習施設と学校のあり方はどちらが優先とかではなく、切り離してそれぞれ検討をしてほしい。

(早野委員)

最終的にはどのような答申をするのか。

(天野生涯学習課長)

建設するしないということではなく、皆様からの意見を答申し、最終的な判断は町が行うということになる。

4 報告

(1) 学校のあり方検討会の進捗状況について

加藤教育長が資料に基づき説明する。

(渡邊教育長職務代理者)

教育委員として学校のあり方検討会に出席するうえで共通認識を図っておいたほうがよい事項、課題はあるか。

(加藤教育長)

学力検査の結果が全国平均より若干低い。子どもの人数分母が少ないので、点数の低い子が少なくても平均に影響が出やすい。家庭学習の時間が短かく、スマホやゲームなどに時間を割いている。自分から学習に取り組む姿勢を作りたい。学力向上の取組みが必要。いじめ、悪口なども数件あるので、少しでもなくなるよう日常生活で何か取り組めることはないか。

ハード面よりソフト面での課題を挙げていただきたい。子どもたちのよさをどうやって課題を克服しながら伸ばせるか、教育ビジョンに打ち出しているようなことがどうやったらできるかなど。これまでのワークショップでは、子どもたちのよいところや伸ばしたいところなどを挙げてきたので、これから中井町ではどのような教育が必要かと、その道筋となるような課題が挙げればと考えている。

今後の検討会ではどのような教育が必要なのか、その根幹となるものが引き出せればと考えている。

(2) サマースクールの結果について

小玉学校教育班長が資料に基づき説明する。

(渡邊教育長職務代理者)

欠席児童の対応について、今回実際に連絡がつかず職員が家庭訪問をし、無事が確認された。行くのが嫌だと閉じこもっていた子や、ただ忘れて遊びに行ってしまったと過去にも色々あった。責任の所在をはっきりしなければいけない。緊急連絡先についても第3連絡先まで記入してもらうなどして連絡が必ず取れるようにしてもらいたい。また事前にオリエンテーションなどを行って保護者や本人の参加の希望などきちんと確認してから出席してもらうことも必要ではないかと感じた。とにかく連絡なく欠席し、保護者にも連絡がつかないのが一番心配なので、きちんと対応を考えたほうがよい。

(教育長)

対応については、来年に向け担当と考えたい。

(小澤委員)

参加者に対して参加賞は。

(渡邊教育長職務代理者)

子どもたちが来た時になにかワッペンなど参加したことが分かるものがあるとよい。

(教育長)

参加賞というよりは、ラジオ体操のカードのように、出席したらハンコやシールを張るなどでもよい。

(渡邊教育長職務代理者)

インターンの方に冊子を作成してもらったということで負担がかかってしまったのではないか。自分たちにも手伝えることがあれば言ってほしい。

(小玉学校教育班長)

インターンシップの本来の目的としては教育課の仕事を体験するものなので、今回は教育課の仕事として冊子の作成などをしていただいた。サマースクール当日に、子どもたちに教えることはボランティアの仕事となる。

5 その他

- ・今後の予定について確認及び日程調整を行う。
- ・次回定例会の日程について確認をする。

6 閉会宣言

加藤教育長